

# バイエル タフシーバ® フロアブル

農林水産省登録  
第19577号

## 適用病害及び使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用時期	使用方法	総使用回数
西洋芝 (ペントグラス)	炭疽病	500	発病初期	1㎡当たり 0.5ℓ 散布	本剤 6回以内 テブコナゾール 6回以内 ペンシクロン 6回以内
	葉腐病(ブラウンパッチ) ダラースポット病			1㎡当たり 1ℓ 散布	
	ヘルミントスポリウム葉枯病 カーブラリア葉枯病 フェアリーリング病	1,000			
日本芝	葉腐病(ラージパッチ) ヘルミントスポリウム葉枯病	500	休眠期前	1㎡当たり 0.5ℓ 散布	
	カーブラリア葉枯病			1㎡当たり 1ℓ 散布	
	フェアリーリング病	1,000			
	疑似葉腐病(春はげ病)				

名称	バイエルタフシーバフロアブル		
種類名	テブコナゾール・ペンシクロン水和剤		
有効成分の種類及び含有量	テブコナゾール…10.0% ペンシクロン…15.0%		
その他の成分の種類及び含有量	界面活性剤、水等…75%		
性状	類白色水和性粘稠懸濁液(フロアブル)		
登録番号	第19577号	毒性	普通物
荷姿	1ℓ x 10本	有効年限	3年

急性毒性	経口	ラット(♂♀)	LD <sub>50</sub> >5,000mg/kg
	経皮	ラット(♂♀)	LD <sub>50</sub> >2,000mg/kg
局所効果	皮膚刺激性	ウサギ	刺激性なし
	眼刺激性	ウサギ	軽度の刺激性あり
感受性	モルモット	感受性なし	
水産動物への影響	コイ	LC <sub>50</sub> 55.3mg/L (96時間)	
	オオミジンコ	EC <sub>50</sub> 34.4mg/L (48時間)	
	藻類	E <sub>b</sub> C <sub>50</sub> 8.15mg/L (0-72時間)	

## 上手な使い方

1	登録薬量1ml/㎡と水量0.5~1ℓ/㎡を守ってください。特にスポット処理を行う場合、水量が過剰になりやすいので注意してください。(薬害)	2	対象病害の発生を確認したら、直ちに散布を行ってください。未発生部分の予防にもなります。
3	フェアリーリング病を防除する場合、展着剤を加用してください。効果がさらに安定します。	4	炭疽病と思われる病徴の場合、確実な病害診断を行ってから散布してください。類似した病徴でタフシーバフロアブルが効きにくい病害(細菌病やビシウム病など)では、手遅れになる恐れがあります。

### 安全使用上の注意事項

- 散布時は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗うがいをし、衣服を換えてください。
- かぶれやすい人は取り扱いに十分注意してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中および散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 保管…密栓し、直射日光を避け、食品と区別して、冷涼な所に保管してください。

### 使用上の注意事項

- 使用量、使用時期、使用方法を守ってください。特に初めて使用する時は病害虫防除等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 漏出時は、保護具を着用し布・砂等に吸収させ回収してください。
- 移送取扱いは、ていねいに行ってください。
- 使用量に合わせ薬液を調整し、使いきってください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載内容以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。

販売取扱店

製造 **バイエルクロップサイエンス株式会社**  
エンパイロサイエンス事業本部  
〒100-8262 東京都千代田区丸の内1-6-5 [www.bayercropscience.co.jp](http://www.bayercropscience.co.jp)

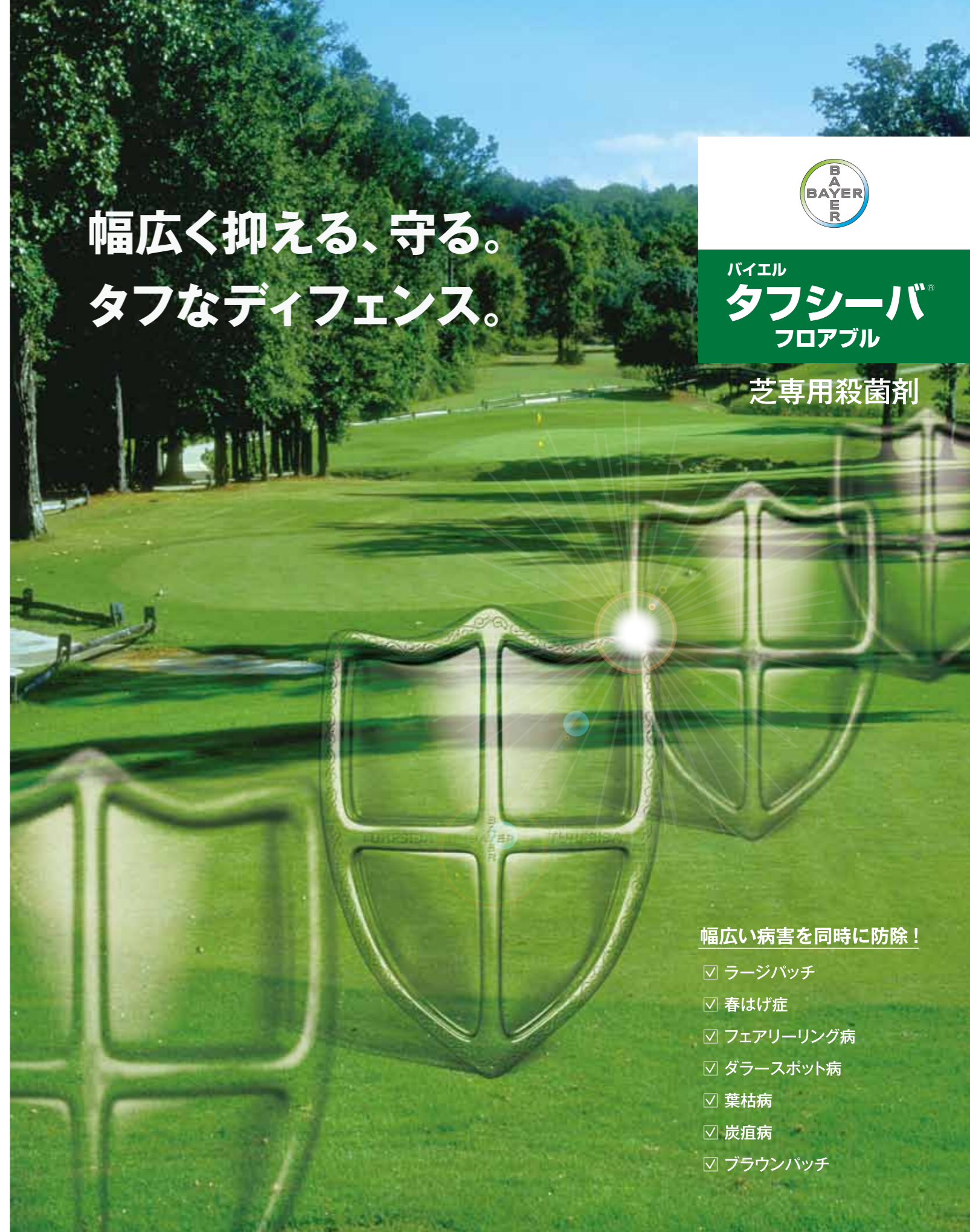
販売元 **株式会社 理研グリーン**

〒110-0005 東京都台東区上野2丁目12-20 NDKロータスビル TEL.03-3833-6321 FAX.03-3833-6325

札幌駐在 TEL.011(595)7401 FAX.011(595)7402	大阪支店 TEL.06(6871)1691 FAX.06(6871)1811
仙台支店 TEL.022(222)9599 FAX.022(267)6505	福岡営業所 TEL.092(752)8391 FAX.092(752)8392
東京支店 TEL.03(3835)8134 FAX.03(3835)8136	グリーン研究所 TEL.0538(58)1282 FAX.0538(58)1714
静岡支店 TEL.054(283)5555 FAX.054(284)1769	福田工場 TEL.0538(55)5108 FAX.0538(55)5104
名古屋支店 TEL.052(218)3060 FAX.052(218)3061	

<http://www.rikengreen.co.jp>

®はバイエルグループの登録商標  
(ES-292)NY 印刷:平成23年6月



幅広く抑える、守る。  
タフなディフェンス。



バイエル  
**タフシーバ®**  
フロアブル

芝専用殺菌剤

### 幅広い病害を同時に防除!

- ラージパッチ
- 春はげ症
- フェアリーリング病
- ダラースポット病
- 葉枯病
- 炭疽病
- ブラウンパッチ

Bayer CropScience

# バイエル 芝専用殺菌剤 タフシーバ<sup>®</sup>フロアブル

優れた予防効果・残効性と、早い効果発現。発病タイミングや天候に合わせた散布が可能です。広い殺菌スペクトラムでゴルフ場のローテーション殺菌に有効な一剤！

## 製品特長

- 1 優れた予防効果と治療効果があります。
- 2 比較的早い効果発現が期待できます。
- 3 抗菌スペクトラムが広く、多くの病害に有効です。
- 4 ベントグラス、日本芝に比較的安全性の高い薬剤です。

## 2成分で悩み一発解消!!



**テブコナゾール**

広い範囲の病原体に高い抗菌力を持つ浸透移行性と速い効力発現性

+



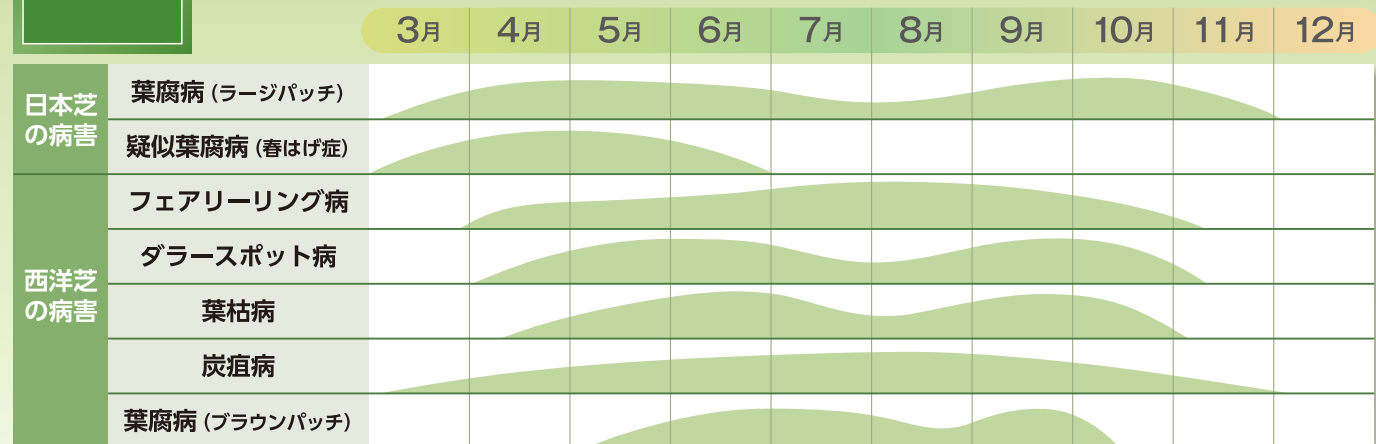
**ペンシクロン**

ラージパッチの病原体に対して特に強い抗菌力を示す長い残効性

ベントグラスと日本芝に使えます。

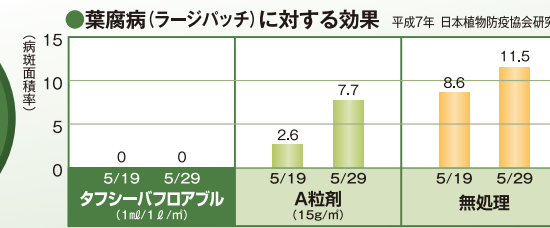
## 発生消長

広い病害に有効で、使用時期を広く取ることが可能です。



バイエル タフシーバフロアブル 散布適期

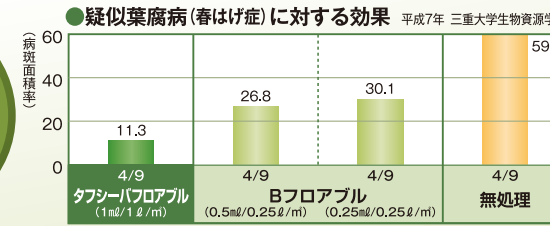
### 葉腐病 (ラージパッチ)



■草種 / コウライシバ  
■区制・面積 / 1区50㎡ 2連制  
■薬剤処理 / 4月27日、5月9日  
■調査 / 5月19日、5月29日  
■考察 / 本剤1,000倍 (1ℓ/1㎡) 処理は高い効果を示した。薬害は認められなかった。



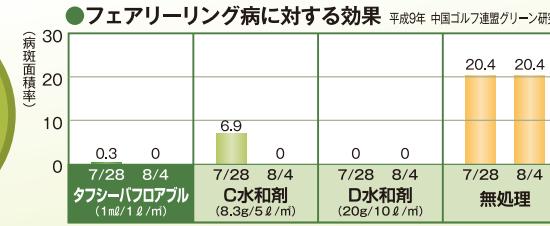
### 疑似葉腐病 (春はげ症)



■草種 / ノシバ  
■区制・面積 / 1区20㎡ 2連制  
■薬剤処理 / 平成7年11月27日  
■調査 / 平成8年4月9日  
■考察 / 1g/ℓの濃度で極めて高い防除値を示した。2連制で効果のぶれはほとんどなく、薬害は認められなかった。



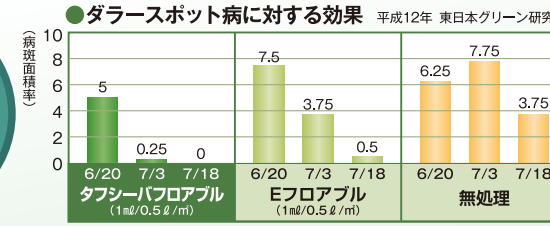
### フェアリーリング病



■草種 / ベントグラス  
■区制・面積 / 1区2㎡ 3連制  
■薬剤処理 / 7月14日  
■調査 / 散布時、7月28日、8月4日に病斑面積率を調査  
■考察 / 本剤の1,000倍 (1ℓ/m) 処理は十分な効果がみられた。キノコの発生はみられなかった。薬害は認められなかった。



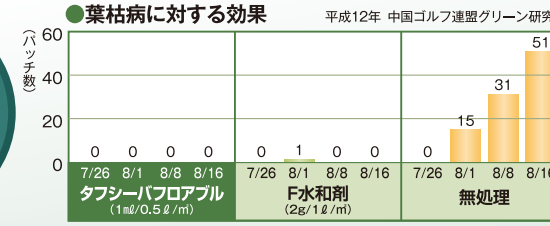
### ダラースポット病



■草種 / ベントグラス (品種ベククロス)  
■区制・面積 / 1区2㎡ 2連制  
■薬剤処理 / 6月20日、7月3日  
■調査 / 6月20日 (処理前)、7月3日、7月18日  
■考察 / 本剤の500倍、0.5ℓ/m発生初期処理において高い効果を示した。薬害は認められなかった。



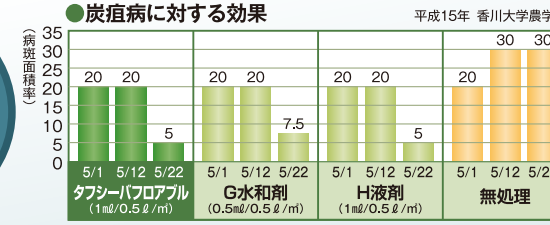
### 葉枯病



■草種 / コウライシバ  
■区制・面積 / 1区2㎡ 3連制  
■薬剤処理 / 7月17日、8月1日  
■調査 / 7月26日 (処理前)、8月1日、8月8日、8月16日  
■考察 / 本剤の500倍、0.5ℓ/m処理は試験期間を通じパッチの発生は認められなかった。薬害は認められなかった。



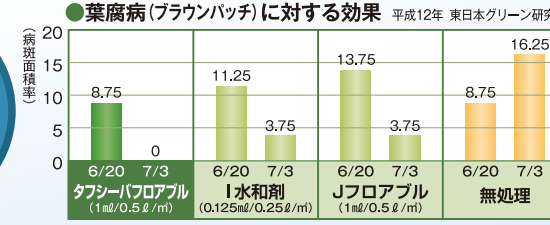
### 炭疽病



■草種 / ベントグラス  
■区制・面積 / 1区5㎡ 2連制  
■薬剤処理 / 本病発病初期の5月1日、5月12日  
■調査 / 5月1日、5月12日、5月22日にパッチ面積を調査  
■考察 / 対照薬剤の液剤に比べ、効果は同等であった。薬害は認められなかった。



### 葉腐病 (ブラウンパッチ)



■草種 / ベントグラス (品種ベククロス)  
■区制・面積 / 1区4㎡ 2連制  
■薬剤処理 / 6月20日  
■調査 / 6月20日 (処理前)、7月3日  
■考察 / 本剤の500倍、0.5ℓ/m処理における防除率は100%と高い効果を示した。薬害は認められなかった。

